

あとがき

今シーズンは大谷翔平さんの大活躍で野球が盛り上がりましたね！ 右肘手術のリハビリ中にもかかわらず、打者に専任した今季は 159 試合に出場で打率.310, 54 本塁打, 130 打点, 59 盗塁とキャリアハイを記録。ワールドシリーズでは左肩の怪我に見舞われましたが、豊富な資金力で集めたスター軍団が一丸となって戦い、見事に全米ナンバーワンとなりました。まるで漫画のようなサクセスストーリーですね。

ただ、教室の責任者としては日本のプロ野球もワクワクしました。パ・リーグでは、生え抜きの選手や他球団でくすぶっていた若手をリクルートし見事に貴重な戦力に育て上げた北海道日本ハムファイターズがパ・リーグ 2 位へと大躍進し、セ・リーグでは、ペナントレースでは 3 位だった横浜 DeNA ベイスターズがクライマックスシリーズを勝ち抜き、他球団のエースや中心バッターをかき集めた福岡ソフトバンクホークスを破り日本一になりました。われわれも、せっかく入局してくれた新人の専攻医の皆さんのモチベーションを保ち、大切に育てていかないとはいけませんね。大変、参考になりました。

ということで、今月号の特集は、「内視鏡下鼻副鼻腔手術—基本とコツで上手くなる」としました。前半では、手術室での機器の配置や体位のセッティング、内視鏡や鉗子、ナビゲーションやデブリッターなどの手術支援機器の使い方などの基本を、後半では、鼻中隔矯正術、篩骨洞、上顎洞、前頭洞、蝶形骨洞の手術、副損傷への対応など、個別の具体的なコツについて、それぞれエキスパートに解説いただいています。これから内視鏡下鼻副鼻腔手術を学び始める先生方はもちろんのこと、指導をする立場の先生方も、原著の鼻副鼻腔内反性乳頭腫も併せて、ぜひ御通読ください。

(丹生健一)

[編集顧問]

坂井 真
八木 聡明
竹中 洋
吉原 俊雄
小川 郁

[編集委員]

丹生 健一
鴻 信義
大石 直樹

本誌は 1928 年に久保猪之吉によって「耳鼻咽喉科」として創刊され、1988 年に「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」と改題いたしました。

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (第 96 巻 第 13 号)

2024 年 12 月 20 日発行(毎月 1 回 20 日発行)

定価：3,080 円(本体 2,800 円+税 10%)

2024 年年間購読料(増刊号を含む 13 冊, 送料込)

冊子版 45,540 円(税込)

電子+冊子版 個人 47,740 円(税込)

電子版 個人 43,626 円(税込)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03)3817-5710

(担当 飯村・小路)

販売・PR 部直通 (03)3817-5659

FAX (03)3815-7802 (編集室)

E-mail jikotokei@igaku-shoin.co.jp

印刷所 三報社印刷(株)

広告取扱 (株)文京メディカル 電話 (03)3817-8036

別刷取扱 販売・PR 部 電話 (03)3817-5696

「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」ホームページ

<https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/411>

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2024, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複製, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**[JCOPY]** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

・本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」は株式会社医学書院の登録商標です。